暴力団排除に関する誓約書

□ 私(個人の場合) □ 当社(法人の場合) □ 当団体(団体の場合) は、下記のいずれにも該当せず、将来においてもま約します。 この誓約が虚偽であり、又はこの誓約に反したことにより、当方が不利益を被異議は一切申し立てません。 また、貴職において必要と判断した場合に、役員等名簿を提出すること及び当当方の個人情報を警察に提供することについて同意します。	ること	となっても、
pL		
契約等の相手方として不適当な者 (1) 法人等(個人、法人又は団体をいう。)の役員等(個人である場合はそのは役員又は支店若しくは営業所(常時契約を締結する事務所をいう。)の代合は代表者、理事等、その他経営に実質的に関与している者をいう。以下同(暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成3年法律第77号)する暴力団をいう。以下同じ。)又は暴力団員(同法第2条第6号に規定す以下同じ。)であると認められる者 (2) 役員等が、自己、自社若しくは第三者の不正の利益を図る目的、又は第三的をもって、暴力団又は暴力団員を利用するなどしていると認められる者 (3) 役員等が、暴力団又は暴力団員に対して、資金等を供給し、又は便宜を供るいは積極的に暴力団の維持、運営に協力し、若しくは関与していると認め(4) 役員等が、暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有してい(5) 役員等が、暴力団又は暴力団員であることを知りながらこれを不当に利用認められる者 (6) 前記(1)~(5)に該当する者の依頼を受けていると認められる者	表じ第る 者 与らる 者 の条力 損 るる認	団体である場が、 第2号に対する 第2号をいう。 害を加える 直接 をかる者 ある者
年	月	B
山口県知事 様	/ J	F
住所(又は所在地)		
氏名又は社名及び代表者名		
(提出者名: (連絡先:)

(注)

・自署で記入してください。法人等で自署できない場合は、提出者名を自署で記入してください。